

部活動などの活躍

南千住検定

9月に行われた南千住検定にて、98点以上のマイスターが11名誕生。このたび、南千住を代表する工芸品のひとつ七宝焼きで作られたマイスターバッジが授与されました。また、今回でマイスター認定が3度目となる佐藤さんはグランドマイスターを取得し、特製の赤いバッジが授与されました。

グランドマイスターバッジ授与

〇〇〇〇さん(2-2)

マイスターバッジ授与

〇〇〇〇さん(3-1)、〇〇〇〇さん(3-1)、〇〇〇〇さん(3-1)、
 〇〇〇〇くん(3-3)、〇〇〇〇さん(3-3)、〇〇〇〇くん(3-4)、〇〇〇〇さん(3-4)、
 〇〇〇〇さん(2-1)、〇〇〇〇くん(2-2)、〇〇〇〇さん(2-4)



<<美術科>>

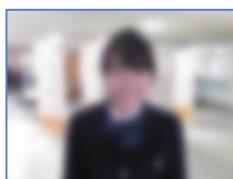
「放置自転車ゼロをめざして」啓発ポスター佳作

〇〇〇〇さん(2-3)

<<英語科>>

共栄学園高校主催 第30回 英語レシテーションコンテスト 第3位

〇〇〇〇くん(2-1)



南千住マイスターのコーナー

南千住と歴史上の人物 その7 『彰義隊』と円通寺の黒門

円通寺境内には、「彰義隊士の墓」と「黒門」があります。これらは、幕末・明治維新の「戊辰(ぼしん)戦争」と深い関わりがあります。

幕末、薩長連合が幕府を倒し、江戸時代が終焉を迎えたことは、誰もが知っている史実です。時の徳川將軍慶喜は、江戸城無血開城に応じ、事実上江戸幕府は解体されました。しかし、一部の幕臣は、その後も明治新政府軍に屈せず、戦い抜こうとしました。その中の一隊が彰義隊です。

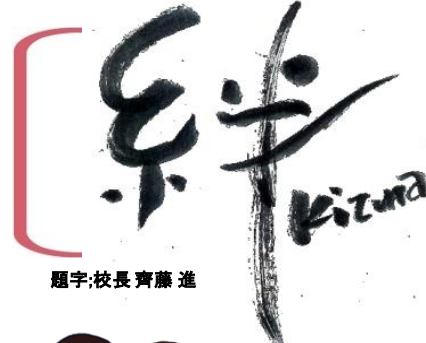
もともと彰義隊は將軍護衛のために結成されました。江戸城無血開城後、將軍徳川慶喜は千住大橋を渡り江戸を去り、水戸に隠居しました。すると新政府軍・西郷隆盛は彰義隊に江戸市中の治安維持を命じます。しかし、隊士たちは、新政府軍への反発があり、治安維持だけでなく新政府軍と対峙し、最後まで戦い抜こうとする者がほとんどでした。新政府はやむなく、彰義隊の殲滅を指示します。上野寛永寺に立てこもり抵抗する彰義隊に、新政府軍の攻撃が始まります。慶応四年(一八六八)五月十五日、雨の日のことでした。彰義隊の主な武器は、雨に濡れば火が消えてしまう火縄銃。それに対して新政府軍は外国から手に入れたアームストロング砲などの最新兵器。彰義隊千人に對して新政府軍は1万以上。彰義隊がかなうわけがありません。たった1日で勝負は決まりました。これが上野戦争です。

彰義隊の戦死者は200人を越えたといわれ、新政府に逆らった者として上野の山に放置されたままです。しかし、これを見かねた三ノ輪円通寺の佛磨和尚が政府の許可を受け、上野の山で茶毘に付し、円通寺に埋葬しました。円通寺境内には「後藤鉄次郎追悼碑 五月十五日に上野山王台で戦死」などの銘のある墓石が並んでいます。無名の人も多く、彰義隊士の墓として、葬られています。このことが縁で、後年寛永寺の東門だった「黒門」が円通寺に移築されました。黒門には戦いの凄まじさを語る多くの銃弾の跡が残されています。

生き延びた彰義隊士は、その後も新政府に敵対する他部隊と合流するなどして、箱根、会津、函館などで戦いを繰り返します。しかし結果は新政府軍の圧勝でした。これらの戦いを含め「戊辰戦争」といいます。その戦死者なども円通寺に埋葬されています。



円通寺 黒門と彰義隊士の墓



題字:校長 齊藤 進



ナンちゃん・ニーくん



学校だより
 平成29年11月
 第79号
 荒川区立南千住第二中学校

文化の香高く、霜月祭

校長 齊藤 進

10月29日(日)に毎年恒例の文化行事である霜月祭が行われました。午前の部は舞台発表、午後の部は合唱コンクールと吹奏楽部の演奏が行われましたが、今年も昨年同様に内容が豊富で充実した発表となりました。



午前の部の最初の舞台発表となった朗読部はその脚本を3年生の生徒が自ら描いた発表ということに驚きを禁じえません。すばらしい発表でした。国語科代表生徒の意見発表も内容が深く考えさせられるテーマばかりで生徒の問題意識の高さを改めて感じる事ができました。JRCは被災地派遣、トレセン、三首都交流事業とレスキュー部の発表もそれぞれ活動の様子がよく分かり、国際交流の大切さや防災意識をもつことの必要性を痛感する事ができました。英語のスピーチはどれも完成度が高く、英語の流ちょうさや表現力の高さは本校の伝統となっています。

各学年による演劇は日頃の地域学習の成果を生かした内容で歴史上の人物や南千住に伝わる妖怪が登場するなど歴史学習として見ごたえある内容でした。こうした地域を題材にした発表は本校の伝統として根付いています。この学年劇では演ずる生徒や舞台裏で活躍する生徒など多くの生徒が関わりました。生徒だけではなくアリーナの皆様も楽しめたことと思います。「南千住検定」を始めた当初では全学年が南千住の歴史を題材とした学年劇を発表することなど想像することができませんでした。私が日頃から思い描いた「南千住の歴史を語る南中生に」が現実のものとなり、それが伝統として先輩から脈々と受け継がれていることに深い感銘を覚えます。霜月祭については中面の記事でも紹介しております。

午後の部の合唱はどの学年も練習の成果を発揮して見事でした。1年生は1年生らしい歌声が2年生は大人に近づいた歌声が印象に残りどのクラスも素晴らしい歌声でした。3年生の合唱は一段ときれいなハーモニーが本当に素晴らしく思いました。1年生から3年生までどのクラスの合唱も審査委員を悩ませるほどの出来栄でした。

吹奏楽部の演奏も見事でした。観客を楽しませる工夫があり、吹奏楽部員はもちろん客席の生徒、ご来賓、保護者、地域の方々すべてがとても楽しい時間を共有する事ができました。

展示では日頃の授業の成果が各学年の行事を中心とした取り組みの成果が作品に表れてどれも目を見張る作品ばかりでした。また学校紹介ビデオはパソコン部が夏休みから制作を始めた力作でした。学校ホームページに掲載されておりますのでご覧ください。

今年の霜月祭の発表は内容および質はどれも高いレベルにあり、まさに文化の香りが高い文化祭となりました。来年が早くも楽しみに思える霜月祭でした。霜月祭には足元の悪い中を多くのご来賓、保護者や地域の方々に足を運んでいただきました。ありがとうございました。今後もさらに充実した教育活動に邁進していきたいと思っております。



霜月祭（舞台発表）

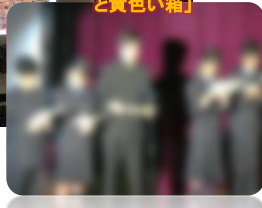
南千住二中の文化祭「第29回霜月祭」の舞台発表が10月29日(日)行われました。今年は荒川区の中学校五校合同の70周年行事と重なって、開校以来はじめての日曜日の開催となり、台風の影響も心配されましたが、多くの保護者や卒業生、地域の皆さまにご来場いただき、会場は終始満員で活気に包まれました。発表は生徒会本部による開会式から始まりました。前生徒会長の〇〇〇〇さん(3-3)のあいさつに続き、生徒会本部役員たちから**今年のスローガン「進化～こんな霜月祭見たことない～」**が発表されました。実行委員展示担当が作成した大きなボードに描かれたスローガンが音響とともにライトアップされて登場すると、会場から感嘆の声が上がりました。次に**霜月祭実行委員会委員長の〇〇〇〇さん(3-4)**が「全力で頑張って、皆で最高の霜月祭にしましょう」と呼びかけ、今年の舞台への期待が一層高まりました。



実行委員会委員長の〇〇さん



朗読部による朗読劇「つばき銀行と黄色い箱」

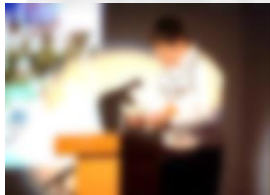


レスキュー部、JRC委員会からの活動報告

はじめに**朗読部**の発表が行われました。部員の〇〇〇〇さん(3-4)が台本を手がけた朗読劇「つばき銀行と黄色い箱」は、近所に開店したつばき銀行に行くと、一番欲しいものが出てくる黄色い魔法の箱を渡された少年が、勇気を手にして少しだけ強くなったという物語。〇〇さんは**中学校3年間毎年朗読劇の台本を書いてきました**。心が温まる話とそれぞれの役になりきった朗読に観客は聞き入っていました。つづいて**レスキュー部**からは、パワーポイントを使って、夏休みに行われた被災地派遣のようすや1年間の活動報告が行われました。



1年劇「Oh! My God!!～三代目 神の降臨～」

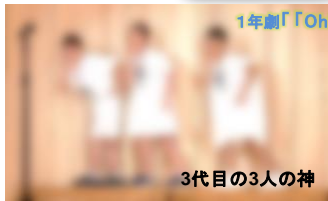


3代目の3人の神



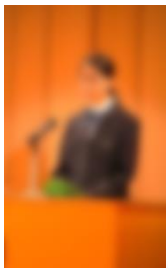
サザエさん一家

1年生の地域学習劇「Oh! My God!!～三代目 神の降臨～」では、今回で3代目となる3人の神とサザエさん一家が南千住地域に伝わる伝説を楽しく紹介し、会場を大いに沸かせました。**国語科の意見発表**では、**1年生からは、〇〇〇〇(1組)さんが「人間の無限の可能性」の演題で、2年生からは、〇〇〇〇(1組)さんが「便利なものがあふれる中で」の演題で、3年生からは〇〇〇〇さん(3組)が「優先席の必要性」の演題**でたいへん説得力のある意見発表を行いました。



意見発表

休憩を挟んで、**2年生の地域学習劇「千住七不思議」**が上演されました。今年は、桃太郎、金太郎、浦島太郎の三太郎が登場し、千住に伝わる七不思議と妖怪たちがユーモアを交えて紹介されました。ラストには、**亀の間の大亀の御輿が生徒たちに担がれ登場し会場を練り歩きました**。威勢の良いかけ声と迫力あふれる姿に会場は大いに盛り上がりしました。



妖怪ひきずりダコと船頭

2年劇「千住七不思議」

ほんとうにいくの？ クマ

玉手箱からはもくもくと煙が...

守らなきゃいけない人がいるんだ...。金太郎



三太郎が登場

大亀、街をゆく～妖怪伝説再び～



10月24日(火)、**亀の間の大亀の御輿が完成し**、千住大橋まで担ぎ出しをして、隅田川の水で目を入れる点睛式を行いました。御輿作りは、地域に伝わる妖怪伝説を若い世代に語り継ぐ地域学習の一環として、5年前からはじまりました。**片目の大緋鯉、亀の間の大亀、牧の野の大蛇と**、隅田川に伝わる妖怪の御輿を毎年一体作り、今年は、昨年の大緋鯉に続き、3年前に作った亀の間の大亀を解体し、土台を利用して作り直しました。手を伸ばし、大きく水をかき出す姿は、洪水から千住大橋の流出を防ぐため、懸命に川の中で水をかいたという伝説をもとに、**生徒が色々なアイデアを出して、造形作家の天野行雄先生がデザイン**しました。色を何層も重ねて立体感や表情を表現し、今にも動き出しそうな迫力に仕上がりました。

この日は**大亀作りの中心となって取り組んできた1, 2年生の「伝説探求部」**の皆さんと2年生の担ぎ手たちが声を掛け合いながら学校から日光街道を通り、千住大橋のたもとまでを御輿を担いで練り歩き、沿道の皆さんから沢山の声援をいただきました。隅田川では、川からくみ上げた水で墨を溶いて目を入れ、大亀に魂が宿りました。



伝説探求部の皆さん

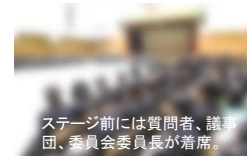
大亀の御輿は霜月祭の舞台で、妖怪伝説を紹介した2年生の劇に登場。会場を大いに盛り上げました。

後期生徒総会

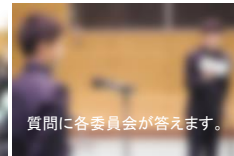


ステージに向かって各学年がコの字形に座ります。

11月10日(金)の午後に、後期生徒総会がアリーナで開かれました。この生徒総会は、先月改選された南千住二中30期生徒会本部が運営する初めての生徒総会です。各専門委員会の活動方針、活動計画などを会員である生徒全員が確認し、今期の生徒会活動を円滑にスタートして、皆で学校生活をより良いものにすることを目的としています。総会の司会と議事の進行は中央委員会で承認された議長団が行い、**議長を〇〇〇〇さん(2-2)、副議長を〇〇〇〇さん(3-1)、〇〇〇くん(2-1)、ほかに書記として、〇〇〇〇さん(3-2)、〇〇〇〇くん(2-1)、〇〇〇〇さん(1-2)、〇〇〇〇くん(1-3)が努めました**。



ステージ前には質問者、議長団、委員会委員長が着席。



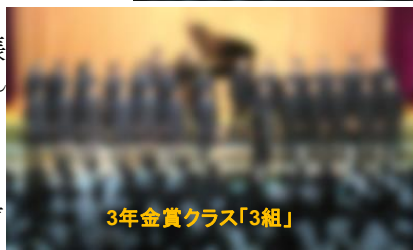
質問に各委員会が答えます。

総会は、**本部役員 〇〇〇〇さん(2-3)の開会のことば**ではじまり、次に**新生徒会長 〇〇〇〇くん(2-1)から「生徒一人一人が南二中に関わっている自覚をもって、生徒総会にのぞみましょう」というあいさつ**がありました。つづいて、**本部役員 〇〇〇〇くん(1-3)から議事の進め方について説明**されました。議事の協議は、はじめに、**本部役員の〇〇〇〇さん(1-1)、〇〇〇くん(2-4)、〇〇〇〇さん(1-3)から生徒会全体の活動方針、第30期スローガン「見つけよう 希望の種 咲かせよう 笑顔の花」、後期活動計画などが提案**されました。次に各委員会の活動目標・方針などが提案され、各クラスの討議を経て出された質問や修正意見、賛成意見などが活発に出され、専門委員長がそれに対する答弁をしていきました。

活発な意見交換が行われた後、議長呼びかけに応じた賛成者多数の起立で、生徒会本部、さらに各委員会の活動方針がすべて可決されました。総会の終わりには、「**今回決まったことをより良い学校づくりに生かしていきましょう**」と、**本部役員 〇〇〇〇くん(1-3)からの話**があり、全校生徒が決意を新たにしました。

霜月祭（合唱コンクール・吹奏楽部演奏）

舞台発表の午後は、合唱コンクールが行われました。各クラス最優秀である金賞を目指して、2週間朝練、放課後練に熱心に取り組んできました。1年生は全クラスで課題曲の「大切なもの」を、2年生は各クラスで選んだ自由曲を、1組は「時の旅人」2組は「COSMOS」、3組は「明日へ」、4組は「花は咲く」を皆緊張しながらも、力の限り歌いました。3年生は課題曲「春に」と、それぞれのクラスで自由曲を歌いました。自由曲は、1組は「友～旅立ちの時～」、2組は「プレゼント」、3組は「虹」、4組は「手紙～拝啓、十五の君へ～」でした。3年生は中学校最後のクラス行事に各クラス一丸となって練習に励んできました。その歌声は、聴く人の胸を打つ素晴らしいもので、会場は感動の拍手に包まれました。金賞を手にしたクラスは、1年2組、2年4組、3年3組でした。実行委員会合唱担当の〇〇〇〇さん(3-4)が結果を発表したときは、会場に歓声と悲鳴が交差しましたが、どのクラスも金賞クラスと僅差で、甲乙つけがたいものでした。目標に向かって、クラスがひとつになって取り組んだ成果は、どんな賞より光り輝く立派なものでした。



南千住二中霜月祭のフィナーレを飾るのは、吹奏楽部の演奏です。今回は、今年の夏に東京都中学校吹奏楽コンクールで演奏した「アトラス～夢への地図～」から始まり、「小さな恋の歌」、「ご長寿番組メドレー」、「ごめんなさいのKissing You」、「Sing sing sing」とアップテンポのノリのよい曲が続き、アンコールの「Joy!!」まで6タイトルを披露しました。会場の全員が手拍子を送り、心ゆくまでその演奏とパフォーマンスを楽しみました。閉会式では、生徒会本部による「霜月祭メイキングビデオ」が放映されました。最後に、実行委員会副委員長の〇〇〇〇さん(3-1)から全校生徒に感謝の言葉が送られ、新生徒会長 〇〇〇〇くんからの「今日ひとりひとりがこの霜月祭に込めた想いを忘れずに、これからの南二中をより進化させていきましょう」という言葉で締めくくられ、霜月祭は大成功のうちに終わりました。



吹奏楽部による楽しい演奏の様子

閉会式では、生徒会本部による「霜月祭メイキングビデオ」が放映されました。最後に、実行委員会副委員長の〇〇〇〇さん(3-1)から全校生徒に感謝の言葉が送られ、新生徒会長 〇〇〇〇くんからの「今日ひとりひとりがこの霜月祭に込めた想いを忘れずに、これからの南二中をより進化させていきましょう」という言葉で締めくくられ、霜月祭は大成功のうちに終わりました。

霜月祭（展示）

霜月祭のもう一つの見所は、生徒作品の展示です。今年は学年や教科などの10団体から20種を超える作品が出品され、1階と2階のホールを利用して展示されました。3年生からは、修学旅行の体験学習で作った美しい「漆器の加飾」や「修学旅行のしおり表紙絵」、好きな国をイメージした「観光ポスター」など。2年生は、下田移動教室の思い出や勤労留学についてまとめた「壁新聞」や技術の授業で作成した「CDラック」、美術の授業で作成した「粘土の空き缶」など。1年生からは「清里移動教室の個人新聞」や美術の授業で描いた「レタリング」、国語の授業で書いた「いろはうた」などが出品されました。また、パソコン部からは「学校紹介ビデオ」、フラワーアレンジメント部からは今年も珍しい花々を使った「アレンジメント作品」が出品され、会場を華やかに彩りました。英語科からは、英語で綴った「自己紹介」(1年生)、「絵日記」(2年生)、「school trip」(3年生)を、社会科からは「ご当地パンフレット」(3年生)が展示され、日頃の学習の成果が伝わってきました。家庭科の授業で作成した「アニマルクッション」(3年生)は、色とデザインに個性があふれ、多くの人の目を引いていました。実行委員会の展示担当の皆さんが展示の仕方や配置を工夫してくれ、展示が充実していて素晴らしかったという保護者の皆さんからの感想もいただきました。ひとりひとりの活躍が記憶に残る霜月祭でした。



次に、各学年代表による英語スピーチがありました。1年代表の〇〇〇〇くん(2組)は、「Sammy the Salmon」と題して、サミーという名のシャケが生まれてから太平洋を旅して故郷の川に戻るまでの旅をユーモアあふれるスピーチで紹介しました。2年生からは〇〇〇〇さん(2組)が、「The King's Speech」と題して、第二次世界大戦中にイギリス国王が国民に向けて平和と正義を訴えたスピーチを力強く行いました。3年生からは〇〇〇〇さん(3組)が、「A Compassion Heart」と題して、実際にバスで体験した出来事を通して「思いやりの心」について自分の意見をまとめた作文を英訳し、気持ちを込めて堂々と発表しました。つづいてJRCからは、ソウルで開催された三首都交流会や東京都の「リーダーシップトレーニングセンター」参加者の報告がありました。



そして、午前の部の最後を飾ったのは、3年生の地域学習劇「南千住と偉人たち」です。毎回お馴染みの〇〇ちゃん、〇〇、〇〇、〇〇の南二中3年生4人が南千住に関わりの深い歴史上の人物を地域めぐりをしながら紹介しました。今回もカップやみのわらじ、カワウソ2匹の妖怪たちがギャグとアドリブを満載して登場。会場は笑い拍手に包まれました。楽しく学べる南千住二中の地域学習劇は観客の皆さんからも大好評。1年生が南千住の歴史、2年生が隅田川流域に伝わる妖怪、そして3年生が地域学習のまとめとして人物を紹介しています。今年の3年生の劇もまた、その集大成と呼ぶにふさわしい演技や衣装、舞台演出でたいへん素晴らしいものでした。



舞台の成功を陰で支えた皆さん

舞台発表はその陰で裏方として働く人々の力なくして成り立ちません。今年も実行委員や各学年の担当たちが照明や音響、衣装・小道具・大道具、舞台装置など様々な場面で活躍していました。生徒みんなで力を合わせて作り上げた舞台は大成功で幕を閉じました。実行委員の皆さん、裏方で働いてくれた皆さん、ありがとうございました。

